

お支払いはスマイルで

千葉県我孫子市立布佐中学校 二年

児島

怜奈

お母さんは言った

「節約しなきゃ」

私はいう

「お母さん美容院に行ったら？」

でもお母さんはいう

「うーん、時間ができたらね。」

「たまにはカフェでも行ったら？」

「家で淹れるから大丈夫。節約しなきゃね。」

「ネイルサロンには行かないの？」

「うーん、仕事でネイルできないからね。」

「肩が痛いならマッサージ屋さんに行けば？」

「うーん。」

お母さんは毎日忙しい

だから私と妹は考えた

私達は時々カフェ店員になり、コーヒーを淹れる

時々美容師になって髪を洗う

時々マッサージをして、足だけネイルをしてあげる

お母さんは言った

「代金払おうか？」

私はいう

「毎日色々してくれるお礼だから代金はいらないよ」

「じゃあお支払いはこれで」

お母さんとはびっきりのスマイルをくれた。